



九州における木材の土木利用に関する講習会 2017 ～木材利用の考え方・現状・新技術～

九州橋梁・構造工学研究会 (KABSE) は、土木学会西部支部と共催で、財団法人福岡県建設技術情報センターの講習会等助成事業の助成により、以下の講習会を開催いたします。

地球温暖化対策として、国内では木材の積極的な利用が求められており、2010年10月には「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」も施行され、建築分野では積極的な取り組みも展開され始めています。土木分野ではそのような取り組みはいまだ低調ですが社会的背景は同じであり、近い将来その利用拡大が求められることになると考えられます。

本講習会では、この数年における我が国の木材利用のめざましい変革と技術について、広島大学の森 拓郎氏よりご講演いただきます。続いて KABSE 九州における木材の土木利用への新たな取り組みに関する研究分科会の活動報告として、木材利用に馴染みのない土木技術者にわかりやすさを工夫して取りまとめた成果報告の紹介を行います。今後のこれらの分野での実務に有益な情報が多く含まれていますので、多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。

名 称 九州における木材の土木利用に関する講習会 2017
～木材利用の考え方・現状・新技術～

主 催 (一社)九州橋梁・構造工学研究会

共 催 (公社)土木学会西部支部

後 援 福岡県 (公社)地盤工学会九州支部 (一社)日本木材学会九州支部
(公社)日本木材加工技術協会九州支部
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部
(公社)日本技術士会九州本部 木橋技術協会

日 時 平成 29 年 7 月 7 日(金) 14:00～17:30

会 場 電気ビル共創館カンファレンスルーム C(福岡市中央区渡辺通 2-1-82)

参加費 2,000 円

継続教育 土木学会 CPD プログラム(認定番号:JSCE17-0388/3.3 単位)
※建設系 CPD 協議会認定プログラムです

参加申込 参加者氏名、所属、連絡先を KABSE 事務局までお知らせください。先着 80 名で受け付けます。締め切りは 6 月 30 日です。これ以降も空席があれば参加できます。事務局にお問い合わせください。

情報交換会 終了後、近隣で交流会を行います。会費は 3000 円程度を予定しています。
ご参加いただける方は参加申し込みと合わせてお知らせください。
(この参加費は当日講習会時に徴収いたします。)

問い合わせ先 812-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1 サンセルコビル 6F

(株)長大 福岡支社内

九州橋梁・構造工学研究会事務局 Tel/Fax 092-737-8570

参考情報は → <http://tbl.tec.fukuoka-u.ac.jp/kabse-wood/>

プログラムは次ページをご参照ください。





九州における木材の土木利用に関する講習会 2017 ～木材利用の考え方・現状・新技術～

日時 平成 29 年 7 月 7 日(金) 14:00～17:30

会場 電気ビル共創館カンファレンスルーム C (福岡市中央区渡辺通 2-1-82)

プログラム

司会:福岡 仁(朝日テクノ(株))

14:00～14:05 開会あいさつ

14:05～15:05 《特別講演》我が国における近年の木材利用の動向と技術

森 拓郎氏(広島大学)

15:05～15:20 KABSE における木材利用研究会の活動

渡辺 浩(福岡大学/分科会主査)

(休憩)

15:30～15:40 第 1 講 熊本地震で公共木造建築はどうなった?～知られざる木造建築の耐震性

池田 元吉(熊本県林業研究指導所)

15:40～15:50 第 2 講 使っても減らない木材資源～世にも不思議な循環型資源に迫る

渡辺 浩(福岡大学)

15:50～16:00 第 3 講 なぜスギだったのか?～有り余っている木材資源の隠された能力

宮副 一之(株九州構造設計)

16:00～16:10 第 4 講 樹木から木材へ～設計と使い方の工夫で満足度と耐久性アップ!

藤本 登留(九州大学大学院)

16:10～16:20 第 5 講 昔は木橋、これからも木橋～技術は木橋をこのように変えた

千田 知弘(福岡大学)

16:20～16:30 第 6 講 水の中でも土の中でも～人と暮らしを支える様々な木材利用

北村 健一郎(株アリモト工業)

16:30～16:40 第 7 講 目からウロコの木材利用～こんなこともできます

稲垣 浩通(飛島建設(株))

16:40～16:50 第 8 講 魅せる木材、見えるメリット～部材交換でいつでもフレッシュ

森竹 巧(中央コンサルタンツ(株))

16:50～17:00 第 9 講 橋梁点検～木橋は他の橋とどう違うのか?

竹下 孝一郎(株長大)

17:00～17:25 総合討論

17:25～17:30 閉会あいさつ